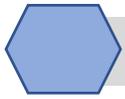


中学1年理科 身近な生物を観察しよう

「顕微鏡の使い方」

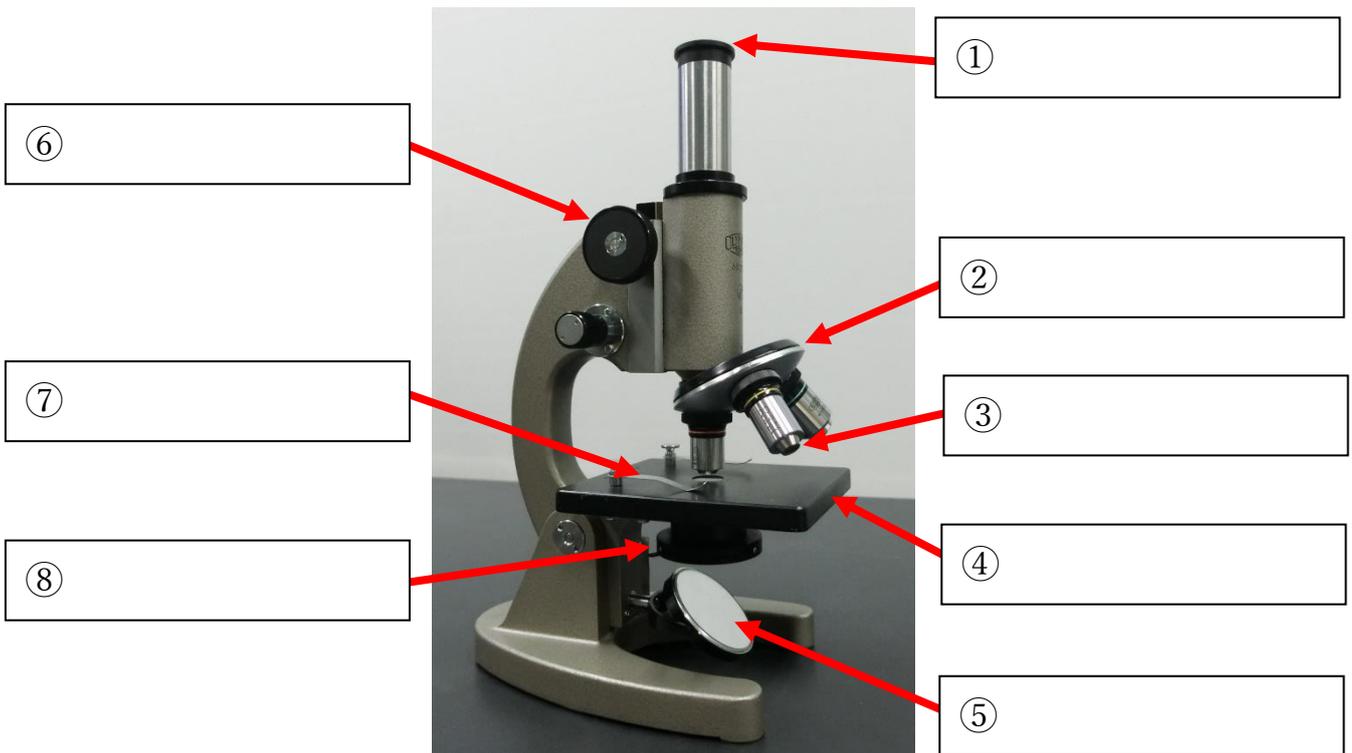


水中の小さな生物や、植物の葉や茎の断面などを顕微鏡で観察すると、その構造や仕組みを知ることができます。



顕微鏡の使い方を学ぼう。

<顕微鏡の各部の名称>



※写真は、鏡筒上下式顕微鏡です。

<顕微鏡の操作>

- (1) ( ) の当たらない明るい平らな場所に顕微鏡を置く。
- (2) 対物レンズを一番 ( ) のものにする。
- (3) ( ) をのぞきながら、( ) を調節して、視野全体が均一に明るくなるようにする。
- (4) 見たいものが対物レンズの真下になるように、プレパラートを ( ) にのせて、クリップでとめる。
- (5) ( ) から見ながら、( ) を回し、プレパラートと対物レンズをできるだけ、( 遠ざける ・ 近づける )。
- (6) ( ) をのぞいて、( ) を (5) と反対に少しずつ回し、対物レンズとプレパラートを ( 遠ざけ ・ 近づけ ) ながらピントを合わせる。
- (7) ( ) を回して、観察したいものがはっきり見えるように、光の量を調節する。
- (8) 高倍率で観察したいときは、( ) を回して、対物レンズの倍率を大きくする。
- (9) 高倍率にすると、プレパラートを対物レンズの距離が ( 長く ・ 短く ) なる。

<顕微鏡の倍率>

$\text{倍率} = ( \quad ) \text{の倍率} \times ( \quad ) \text{の倍率}$
--

例題) 接眼レンズの倍率 7 倍  
対物レンズの倍率 20 倍 の顕微鏡の視野の倍率を計算しましょう。

式 視野の倍率 倍

---

<見たいものが視野のすみにあるとき>

次のように、見たいものが視野の ■ の位置にあった場合、プレパラートをどちらの向きに動かせば、見たいものが中央にくるのか ( ) の中に矢印で記入しましょう。

